



いわて家庭の日カレンダー

毎月 第3日曜日 **いわて家庭の日**
家庭を大切にし家族の絆を深める日



令和7年度「いわて家庭の日」 絵画・絵日記コンクール入賞作品



幼児の部 優良賞 『かぞくでしんかんせんにのったよ』
ピッコロ子ども倶楽部桜木園 年長 さとう しまさん



タイトル
ファッションへ行ったよ
名前
千葉朱莉

母といっしょに、EGRに乗ってファッションへ行きました。
いろいろなお店を見て、その後、昔母がよく服を買っていたお店へ行って買ってもらいました。
そこで、おそろいになったジーンズと、それに合うTシャツを買ってしまいました。ニつは母がえらんでくれました。とてもうれしかったです。
お昼ごはんは、サイゼリヤで食べました。とてもおいしかったです。兄とも来たいです。今日は楽しい一日でした。

児童の部 絵日記部門 優良賞
『ファッションへ行ったよ』

盛岡市立巻堀小学校6年 千葉 朱莉さん



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17 いわて家庭の日	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30 アイーナ休館日

5月
May
皐月

5月の推進テーマ

新緑の季節、お花を育てよう



盛岡市出身

きんだいち きょうすけ

金田一京助ってどんな人？

明治15年5月5日、南岩手郡仁王村四ツ家町(盛岡市本町通)に生まれ、日本を代表する言語学者として活躍しました。昭和29年には、岩手県出身者としては2人目となる文化勲章を受章し、盛岡市でただ一人の名誉市民となっています。

学生時代の仲間がスゴイ!!

盛岡中学黄金期?!
(現在：県立盛岡第一高等学校)

先輩

米内 光政

盛岡市出身で、海軍大臣や第37代内閣総理大臣になりました。盛岡中学時代、2学年先輩だった米内光政と京助は、2人で柔道の朝練習をするなかまでした。盛岡八幡宮境内に米内の銅像が建てられています。

同級生

野村 胡堂

紫波町出身の小説家・音楽評論家です。代表作の「銭形平次捕物控」シリーズは、テレビドラマや映画になっています。中学時代に出会った京助とは、生涯の友人となりました。紫波町に野村胡堂・あらえびす記念館があります。

後輩

石川 啄木

盛岡市出身の歌人・詩人です。中学時代に文芸誌「明星」を京助から借りたことが、啄木の文学への道を決めるきっかけとなります。中学卒業後は、それぞれの道に進みますが、親交は続きます。生活の苦しかった啄木を助けるため、東京で一緒に暮らしていたこともありました。啄木が若くして亡くなった後は、本や雑誌に啄木との思い出をたくさん書いています。

親友

大学の先生になった京助は、アイヌ語の研究を続けながら、国語辞典や教科書の編集もしました。みなさんの持っている辞典の中にも「金田一京助編」の国語辞典があるかもしれません。また国語審議会のメンバーとして、「現代かなづかい」という、今わたしたちが使っている日本語のきまりも作りました。

アイヌ語の研究

大学時代に、上田 万年先生に「アイヌの人々は日本にしかないのだから、アイヌ語を研究することは日本の学者の大切な仕事だ」と言われたことがきっかけで、アイヌ語の研究をはじめました。

アイヌの人々は、北海道の自然の中で独自の文化をつくり、暮らしていました。アイヌ語には文字がなく、民族の歴史や知恵などは言葉で語りつがれていたため、このままだと消えてしまう心配もあったのです。京助は、なんどもなんどもアイヌの人々に会いに行き、アイヌの言葉や文化を大切に記録、研究し、世界の人に伝えました。

現代かなづかい

昔の日本語では「歴史的かなづかい」が使われていました。これは昔の発音をもとにした書き方なので、「けふ」と書いて「きょう」と読むなど、実際の読み方とは違うものが多くありました。

でも読むのが難しいので、「今の発音に近い書き方」に変えることにしました。この「現代かなづかい」にならなければ、私たちが国語で勉強しなければいけないことは、もっとたくさんあったのかもしれない

漢字	歴史的かなづかい	現代かなづかい
蝶々	てふてふ	ちょうちょう
学校	がくこう	がっこう
大きい	おほきい	おおきい
東京	とうきやう	とうきょう

いわて家庭の日 親子・家庭の絆を深める日

青少年が健やかに成長するには、家庭の力が欠かせません。子どもと向き合う、家族みんなで過ごす、家族そろって食事をする。「いわて家庭の日」は家庭を大切に、実践する日です。

- 家族そろって食事をしましょう
家族でいろいろ話す時間を多くしましょう
- 家の仕事をみんなでしましょう
食事の準備、後片付け、掃除、洗濯など
- 語り合い、教え合い、支え合いを大切にしましょう
家族の絆、思いやりを育むようにしましょう
- 早寝早起き朝ごはん
家族でルールを決め、生活リズムを整えましょう

事業所などでも、家庭生活を支援できる職場づくりをしましょう

おもしろい話、はなしてみませんか

匿名でOK! 秘密は固く守ります! どんなことでもお気軽にご相談ください

青少年なやみ相談室 キオクシア アイーナ6階 青少年活動交流センター

019-606-1722
nayami@aiina.jp

相談時間(電話・来所)
月～金曜日 10:00～18:00
土・日曜日 10:00～16:00
休館日: 祝日、年末年始、アイーナ保守点検日

メール相談は24時間OK! 返信は遅れる時があるよ 来所相談は予約してね!

発行 **青少年活動交流センター**

☎ 019-606-1763 FAX 019-681-9078
✉ ya-center@aiina.jp

運営受託：公益社団法人岩手県青少年育成県民会議
〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通一丁目7-1 キオクシア アイーナ6F

情報発信中

@ya_center @YOUTH777IWATE

青年ボランティア募集

誰かのチカラになる! → あなたのチカラに!

子どもと関わるのがしたい! 色々な世代の友達を作りたい! ボランティアについて知りたい! 色々な経験をしてみたい!

皆さんの想いをカタチにしませんか?

センターのイベントで子どもたちと一緒に活動してくれる「ボランティア」を募集しています。個人やグループでの参加、やりたいことに合わせた参加など、皆さんの希望に合わせた活動ができます。

※ボランティア保険には青少年活動交流センターで加入します

例えばこんな活動があります

- 「いわて親子フェスティバル」コーナーの企画・運営
当日は子どもたちとふれあおう!
- 「いわて希望塾」
青年サポーターとして参加中学生のサポート

他にも様々な活動があります

詳細はコチラから